

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			ホールや和室でパーティー等も活用しながら、人数や活動に応じて対応している。長期休暇時は、学校の空き教室も利用させていただきました。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			国が定めた基準よりも多く人員を配置し、支援を行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎日職員間で前日の様子等を振り返り、業務改善につなげています。週1回はミーティングを実施し、事業所としての課題の整理や取り組みを職員で共有しながら進めております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年、事業所評価アンケートを実施し、その中で出たご意見を日々の活動や次年度の事業計画につなげています。個別の面談時にもご意向等確認しながら業務改善につなげております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			令和7年1月24日に法人のHPで公表。事業所入口にも掲示いたします。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		法人内の他職種の職員にも支援の様子を見ていただいて意見等を伺い、業務改善や支援の見直しにつなげております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年間計画を立てて事業所内研修を実施したり、外部の研修にも参加する機会を確保し、職員の資質や専門性の向上に努めております。Special Learning等のオンライン研修ツールも使いながら学びやすい環境も整えております。
適切 か	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			本人支援の5領域の視点を踏まえたアセスメントや、日々の様子やモニタリング、個別での面談を通してニーズや課題を整理し、計画の作成を行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			保護者の方からいただいたアセスメントの結果や情報、事業所で使用しているアセスメントツールを使用して、行動の状況把握をしております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			月1回活動会議を行い、チームで目的や内容を踏まえ立案、実施しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			PCやeスポーツ、カラオケ、SSTや感覚統合など様々な活動を組み合わせて提供している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は余暇や運動、SSTやライフスキルトレーニング、感覚統合を中心に取り組み、長期休暇等は様々な活動を通して社会性やライフスキル、自立や就労に向けた取り組みを個別で設定して支援しています。

は 支 援 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		支援前に必ず職員間、及びパートの方と前日の情報共有、当日の内容等について話をする時間を設けています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○	勤務時間が異なることもあり、支援終了後に必ず打ち合わせを実施できておりませんが、ケース等があった際はいる職員で話し合いや振り返りを行い、次の日の朝にスムーズに共有できるようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		個別支援計画に沿った記録用紙のほか、ケースに応じて、別途記録用紙を作成し、支援の検証・改善につなげています。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的モニタリングを行い、計画の見直しの必要性を職員で確認しながら取り組んでいます。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○		日常生活の充実と自立支援のための活動や多様な遊びや体験活動、こどもが主体的に参画できる活動などを組み合わせ支援や活動を行っております。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者が参画しています。場合によっては児童発達支援管理責任者と職員（または看護師等）の複数名で参加することもあります。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		学校と併設しており、学校の情報や利用児の日々の様子等を細かく連絡、共有を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		受け入れの際には通院同行等も行い、主治医にマニュアルや緊急時の対応等も確認していただきながら、連絡体制や受け入れ体制を整えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		事前に保育園等への見学を行ったり、相談員等を通して情報を得ながら理解に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		個人情報に配慮しながら、放デイでの支援の様子や具体的な支援ツールの提示などを行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		見学させていただきお話を伺ったり、県内のセンター等と連絡ツールで情報共有や助言等をいただきながら、業務や支援に繋げています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○		長期休暇時は児童館と併用しているお子さんの利用もあります。また地域の中学生(スタッフのお子さん)とゲームと一緒にやる機会もありました。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	開催時期や時間等の関係で参加できていないが、参加した職員から内容等の情報共有を行っています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		お迎えの際にその日の様子や最近気になることなどを伝えたり、必要に応じてノートを活用しながら共通理解を図っています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		6月に保護者座談会を実施し、講師をお招きしてペアトレの内容をお伝えする時間を作りました。来年度も保護者座談会を企画しております。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談を受けた際は、一緒に考え対応等お伝えしたり、事業所で取り組んで上手くいっている支援等の情報をお伝えしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		6月にペアトレ体験および保護者座談会を開催し、保護者同士の交流ができる機会をつくりました。来年度も保護者座談会を開催する予定です。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情受付窓口や意見箱の設置をしております。また入口に苦情受付体制についての掲示も行っております。苦情があった場合は真摯に受け止め、迅速かつ適切に対応できるよう心掛けております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		日頃の様子や活動内容、行事予定等は月1回会報として写真付きでお配りさせていただいております。また年1回広報誌をお配りし、事業所の取組について発信しております。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	今年度、地域住民を招待する行事を企画していましたが、諸事情により中止させていただきました。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		各種マニュアルを策定しており、入り口に冊子として置かせていただいています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		消防署にも協力していただきながら、年に2回以上、避難訓練の実施や救急時の対応訓練等を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		年間計画を立て虐待防止に関する研修や、毎年、チェックリストによる自己の振り返りを実施しております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	現在該当する利用児はおりません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		毎月ヒヤリハットをあげてファイルに綴じ共有し、検討を実施、対策を行っております。